

# 凍結による消防用設備等の破損に 注意してください

建物等に設置されている消防用設備等のうち、スプリンクラー設備や泡消火設備は冬季の寒波により配管の破損や誤作動が起きる場合がありますので、次の事項に留意してください。

## 寒波により不具合が発生しやすい場所

屋外、吹きさらしの場所、屋上の高架水槽付近にある消火配管やバルブ等

## 事前にできる対応

- 消火配管に亀裂や漏水がないか確認する
- 消火配管やバルブが露出されている場合は毛布などで被覆する

## 異常を確認したときの対応

火災受信機など各種警報盤の異常表示や漏水を確認した場合は速やかに消防用設備等の施工業者や点検業者へ連絡し、点検や修理を依頼してください

## 過去の事故事例等

- 屋外に敷設されているスプリンクラー設備の配管が破損。設備が放水と認識して信号を発信したことで、火災通報装置が自動的に119番通報したもの。(右写真の事例)
- 立体駐車場に設置された泡消火設備の感知用配管が破損し、泡消火設備が起動。泡を放出したもの。
- 水道配管の破裂により、流れ出た水が自動火災報知設備に影響を与え、ベルが鳴動したもの。

